

(2) 中学校教育研究会道徳部会

① 研究主題

「道徳的実践力を育成するには、どのようにあればよいか。」（道徳教育全体計画の改善）

② 主催

福島県教育委員会、福島県中学校教育研究会
関係市町村教育委員会

③ 会場

地区 各地区ごとに設定（16会場）
県 河東町立河東中学校

④ 期 日

地区 各地区ごとに実施
県 昭和53年10月11日～12日

(3) 昭和53年度道徳教育講習会

① 趣 旨

小学校及び中学校における道徳教育の充実強化を図るため、道徳教育における基本問題及び指導上の諸問題について研究協議し、その解明を図るとともに、教員の資質の向上に資する。

② 主催

文部省 福島県教育委員会

③ 主 題

- 道徳教育の全体計画の必要性
- 道徳の年間指導計画の改善
- 道徳の指導過程と指導方法
- 資料の選択、収集、整備と活用
- 昭和53年度道徳教育の指導の重点
- その他、管内の実情に即した主題

④ 会 場

各管内ごとに設定（8会場）

⑤ 期 日

各管内ごとに実施、教育課程講習会と併せ3日間

⑥ 参加者数

小学校 199名
中学校 104名

(4) 道徳教育協同推進校（文部省指定）

管内	地区名	学 校 名	校 長 名	研究主題	備 考
県 南	東 地 区	東 村 立		道徳性を高め 実践力を培う道 徳教育	研究発表会 53.10.30
		小野田小学校	瀬谷 宏		
		釜子小学校	矢萩 良朔		
		東 中 学 校	斎藤 賢一		
会 津	河東地区	河東町立		地域とともに 実践力を高める 道徳教育	研究発表会 53.10.25
		河東第一小学校	一ノ瀬秀夫		
		河東第二小学校	横山 重雄		
		河東第三小学校	二瓶 政郎		
		河 東 中 学 校	長谷川 久		

2 生徒指導

〔義務教育課〕

生徒指導は、すべての児童生徒を対象とし、一人一人の人格の価値を尊重し、個性・能力の伸長を図りながら同時に社

会的、国民的な資質や行動を高めることを目的として、次の諸点に重点を置いて指導した。

- 教師の共通理解を深め、指導体制を確立する。
- 実態に即した指導計画に改善する。
- 生徒理解をいっそう充実させ生徒指導に当たる。
- 教育相談を計画的に実施する。
- 学業指導を充実する。
- 進路指導を充実する。
- 児童生徒の事故防止に努める。

以上の重点事項を促進するため、次の事業を実施し、その効果を高めるよう努力した。

(1) 生徒指導委員の設置

管内	地 区	勤 務 校	職 名	氏 名
県 北	福 島 市	福 島 三 中	教諭	村 上 信 光
	伊 達 町	伊 達 中	教諭	山 田 恒 人
	二 本 松 市	二 本 松 二 中	教諭	伊 東 博
県 中	郡 山 市	小 原 田 中	教諭	伊豆田 俊 雄
	岩 瀬 村	岩 瀬 中	教諭	増 子 条 雄
	石 川 町	沢 田 中	教諭	佐 藤 正
	三 春 町	三 春 中	教諭	長谷川 秀 一
県 南	西 郷 村	西 郷 二 中	教諭	石 川 信 行
	塙 町	塙 中	教諭	和 知 賢 示
会 津	会津若松市	若 松 四 中	教諭	水 戸 昇
	喜 多 方 市	喜 多 方 二 中	教諭	仲 川 幸 嗣
	本 郷 町	本 郷 中	教諭	福 田 試 作
南会津	田 島 町	荒 海 中	教諭	室 井 一 雄
相 双	鹿 島 町	上 真 野 中	教諭	安 良 紀 男
	富 岡 町	富 岡 一 中	教諭	前 田 英 明
いわき	いわき市	小 名 浜 二 中	教諭	阿 部 孝 男
	いわき市	錦 小	教諭	秋 山 節 夫

(2) 文部省指定生徒指導研究推進校の研究と実践

① いわき市立好間中学校

- 指 定 昭和52年度から
- 研究主題 自学の態度を育成するための生徒指導のあり方

② 浪江町立浪江中学校

- 指 定 昭和53年度から
- 研究主題 一人一人の学校生活の充実をめざす生徒指導

(3) 県指定生徒指導研究学校の研究と実践

① 二本松市立二本松第二中学校

- 指 定 昭和52年度から
- 研究主題 向上意欲を培う生徒指導

(4) 生徒指導委員連絡協議会

期 日	場 所	対 象
昭和53年5月1日	福 大 附 属 小	生徒指導委員 17名
昭和53年10月31日	県 庁 西 庁 舎	生徒指導委員 17名